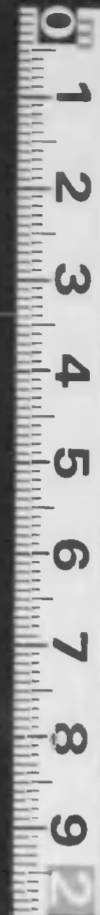
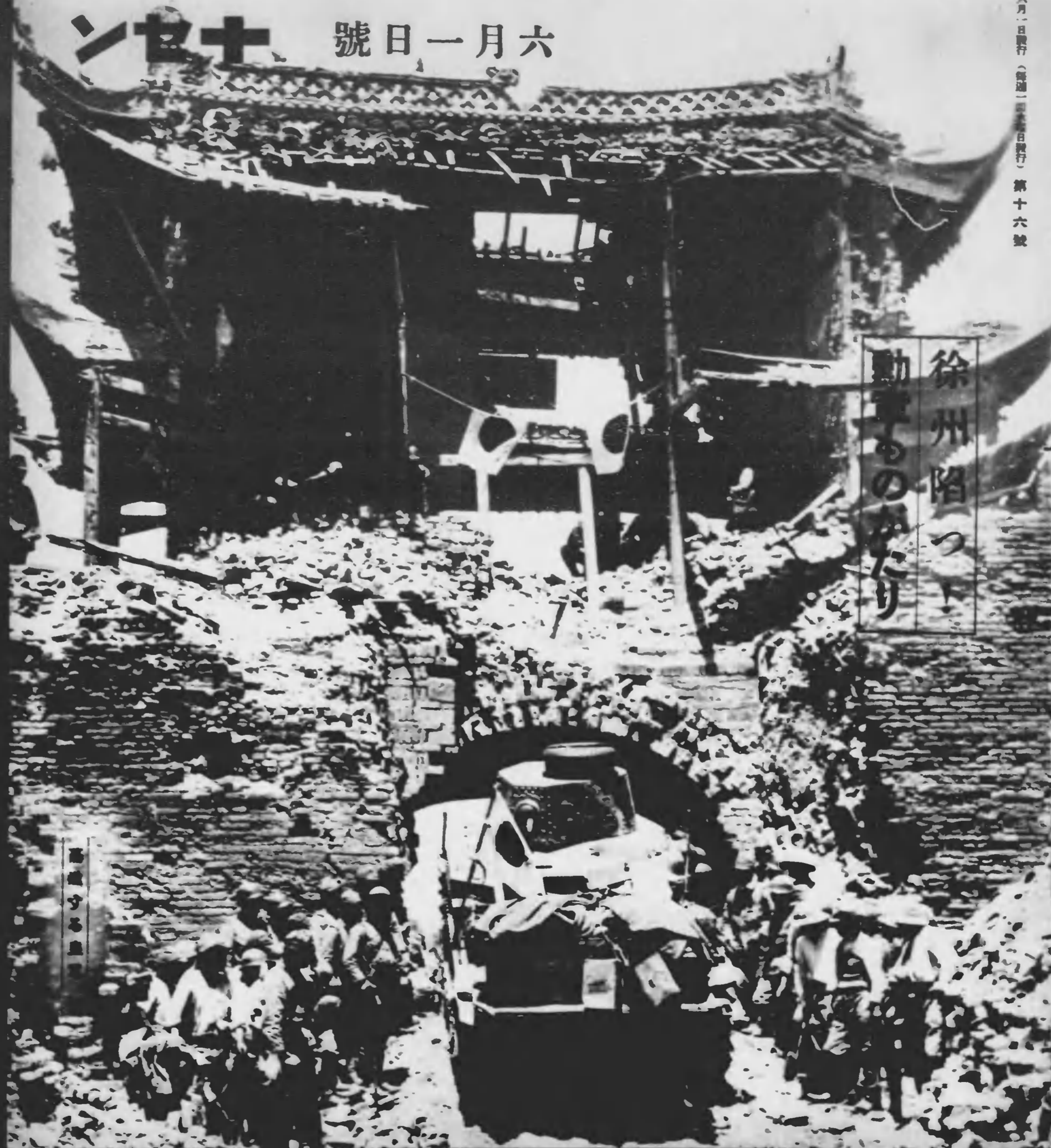


編輯部報情閣内

# 報週真寫

第十六号 號日一月六

昭和十三年二月十日 第三千七百七十四号 昭和十三年六月一日發行 (毎週一紙 毎日發行) 第十六號





り護の後銃  
國報蓄貯

賣出期間 六月十日ヨリ二十五日マデ

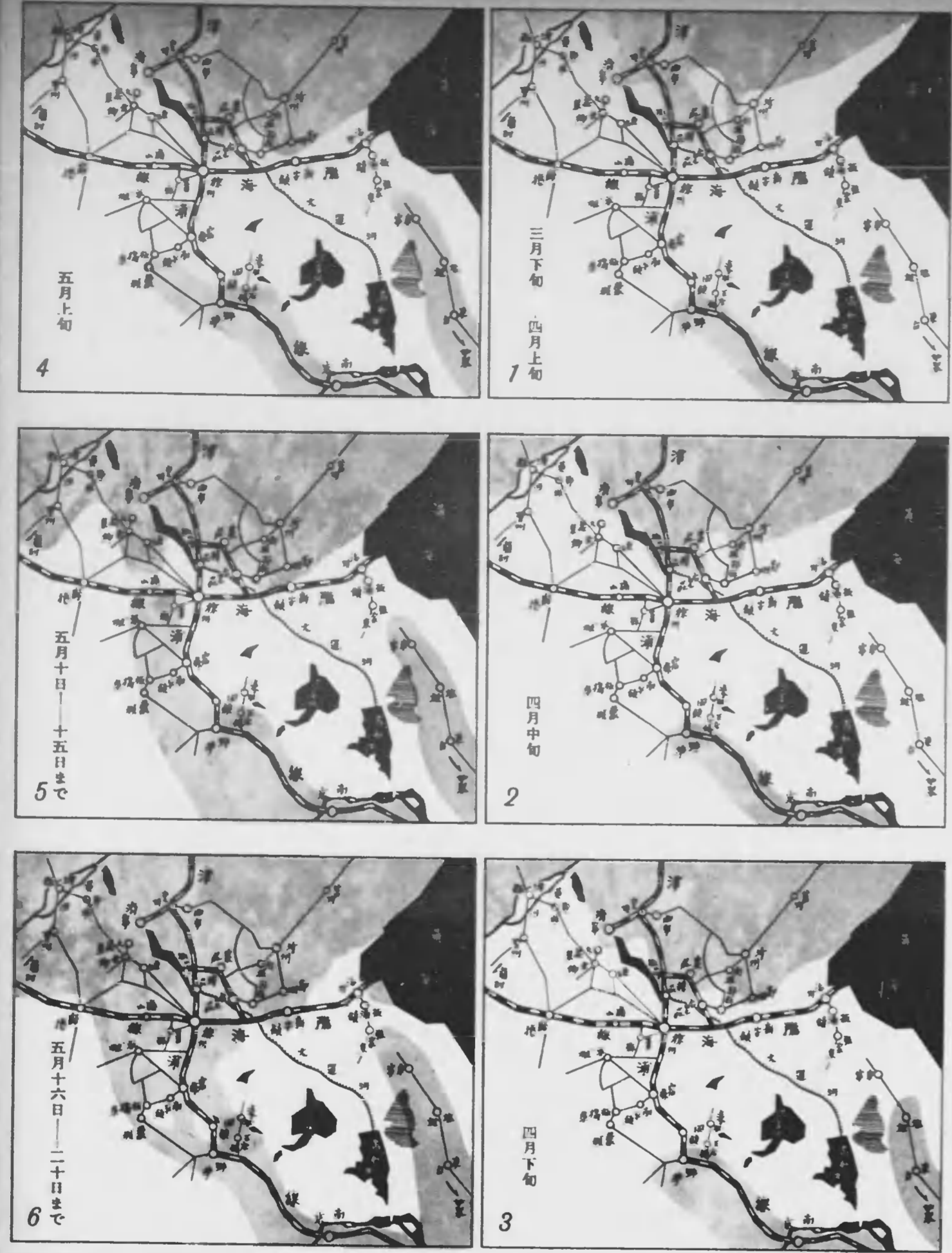


第一等 儲蓄債券  
一枚十圓  
等割増金五千五百圓  
日本勸業銀行

# 徐州陥つ

陸軍省新聞班

(雲形は皇軍占領地域)



蔣介石が、四十萬の大軍を以て守り、難攻不落を誇つた臨海線の本據徐州は五月十九日ついにわが軍の手に陥つた。

去る三月下旬韓莊、台兒莊附近大運河の線に敵を壓迫したわが南下軍に呼應して前進を開始した北上軍は、その一部を以て懸城、阜寧を攻略して海州に迫り、主力は端午の節句、淮河を渡河し、津浦線西方地区を北進して徐州方面の敵の重要な背後連絡線にある水城を占領、五月十四日には早くも敵が唯一の陸送連絡線となつた臨海線の断絶に成功、一方南下部隊の一部は北上部隊と緊密な連絡をとりつ、十四日金郷、魚台の堅陣を突破し、黄河渡河部隊は十三日曹州を経て蘭封方面に突進し、こゝに徐州一帯の敵大軍はわが完全な包圍に陥つたのである。

既に各方面からの電報に集約した蔣介石は内は國內民心の離反を憂へ、外は諸外國の信用失墜を防ぐに躍如となり、わが作戦が漸々と進められてゐることも知らず、毎日の様に突止極まる戦勝デマを放送してゐたが、愚昧な支那人はもとより、外國人の多くもこれに迷はされて支那軍大勝利を信じてゐたのであつた。わが軍は最大の戦果を収めるため、支那側を虚報に酔はせながら、その虚に乘じて謀逆策を敷き、神速果敢、一氣に敵の本據徐州を陥れたのであつた。

元來何國戰はその原則上、敵に倍する兵力を要するものである。が、わが軍は軍兵を以て我に幾倍する敵を包圍し、而も蔣介石が五年の日子を費して構築した堅陣を陥れてこの大捷を博したものであつて、勇猛果敢な皇軍にしてはじめて遂げ得た偉業である。

今や徐州攻略によつて再政權を没落最後の重頭に進ひつめ、北支と中支の連絡成つて、臨時政府と維新政府との合體による強力な新政府は出現せんとしてゐる。

然しながら聖戰の前途はなほ逆轉することを許さぬ。彼等が依然長期抵抗をつづける以上、われまた長期戦をあくまでつづけねばならない。勝つて兜の緒を締めよ、銃後の國民はこの時にあつて戦線に心を凝らすまで所期の目的達成に邁進せねばならない。





東に、西に、わが工兵決死隊は  
 陽海線の致命部を襲ひ、敵軍四十  
 萬を、包圍殲滅の死地に追ひこん  
 だ。梁馬路橋に、爆薬をかゝへて  
 駆けあがつた決死隊、今ぞわが任  
 持せる、と死をかへりみず、怒々  
 敵前の爆破作業

突如、敵の側面にまはつて、徐州を突か  
 んとする。○奇襲部隊は、十六日午前三時、  
 決死の徒渉に成功、疾風、微山湖西岸を確  
 保した。

突撃寸前、聲をのんで船を下りたてば、  
 十六夜の月まさに落ちんとして、蓮花に興  
 の風はさわぐ。

黒煙天をついて、大動脈陽海線  
 切斷の大爆音は、耳をつんざき、  
 萬歳！決死工兵隊を擁り、長驅、  
 敵陣地を突破してきた快速挺身隊  
 にも、思はず上るは感激の凱歌。

微山湖畔の頭敵を一氣に蹴ちらした奇襲  
 部隊は、息もつかせず玉環にせまり、晝を  
 とさす黄砂風のやみをくぐつて、まつしく  
 らに敵陣へ突入した。

戦火天をこがす中に、われこそ一番  
 飛り、と凌絶、先を争つて飛びこんでゆく  
 瞬間

退くに遠なく、戦ふに力のない  
 敵軍は、死の網に追ひつめられ、  
 朝に五千、夕に一萬と殲滅の屍を  
 さらしつゝある。

こゝに見える、かくれた工兵隊の  
 偉勳！陽海戦線に舞れた英雄よ安  
 かれ。



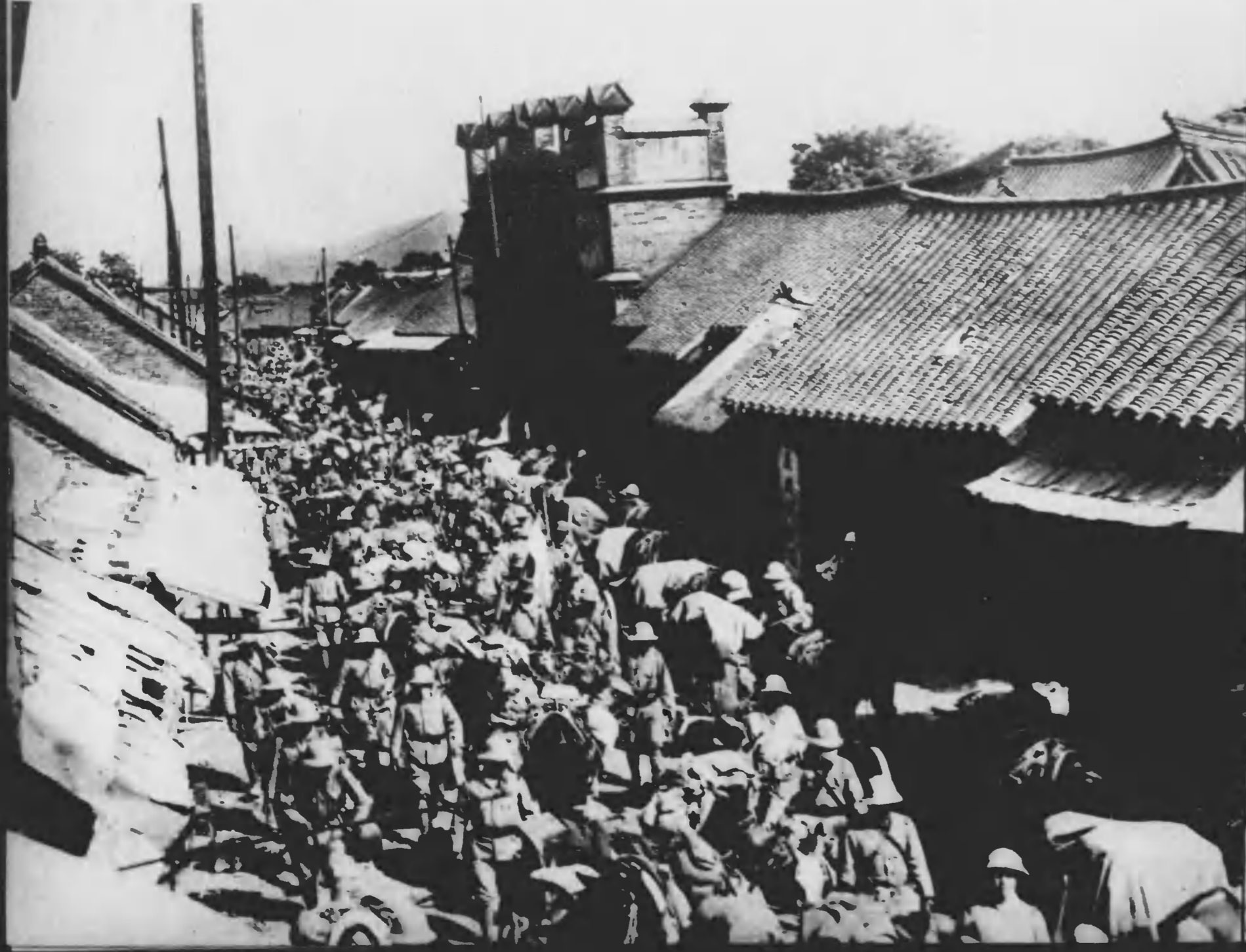


この戦を見よ、この鎧甲を見よ。  
 皇軍は、あらゆる困苦を征服、快速、今や敵軍の據點、徐州附近にせまつたのだ。  
 「大刀すらしと抜き放ち、すつくと先頭立つた指揮官と共に突撃の陣を組へば、おい、男子の本懐、この日に命懸ける感激が胸をつく。」

徐州へ！ 徐州へ！  
 奔流のせきを切つたごとく、皇軍の精鋭はなだれをうけて進軍する。炎熱や土に伏し、熱風はらむ草むらわけて、頭上の敵弾何のその、わが軍のゆく處、千両の敵もものは突進した突進の歩兵部隊。

快速、怒濤の如く徐州に迫つた挺身部隊は、必死の抵抗を繰り返す敵大軍を蹴散らし、ぐつと包圍陣の網をちりめると、忽ち、一陣又一陣を断つて火を吐く龍蛇となつて、徐州城門内へ突入してゆく！ (電報記事)

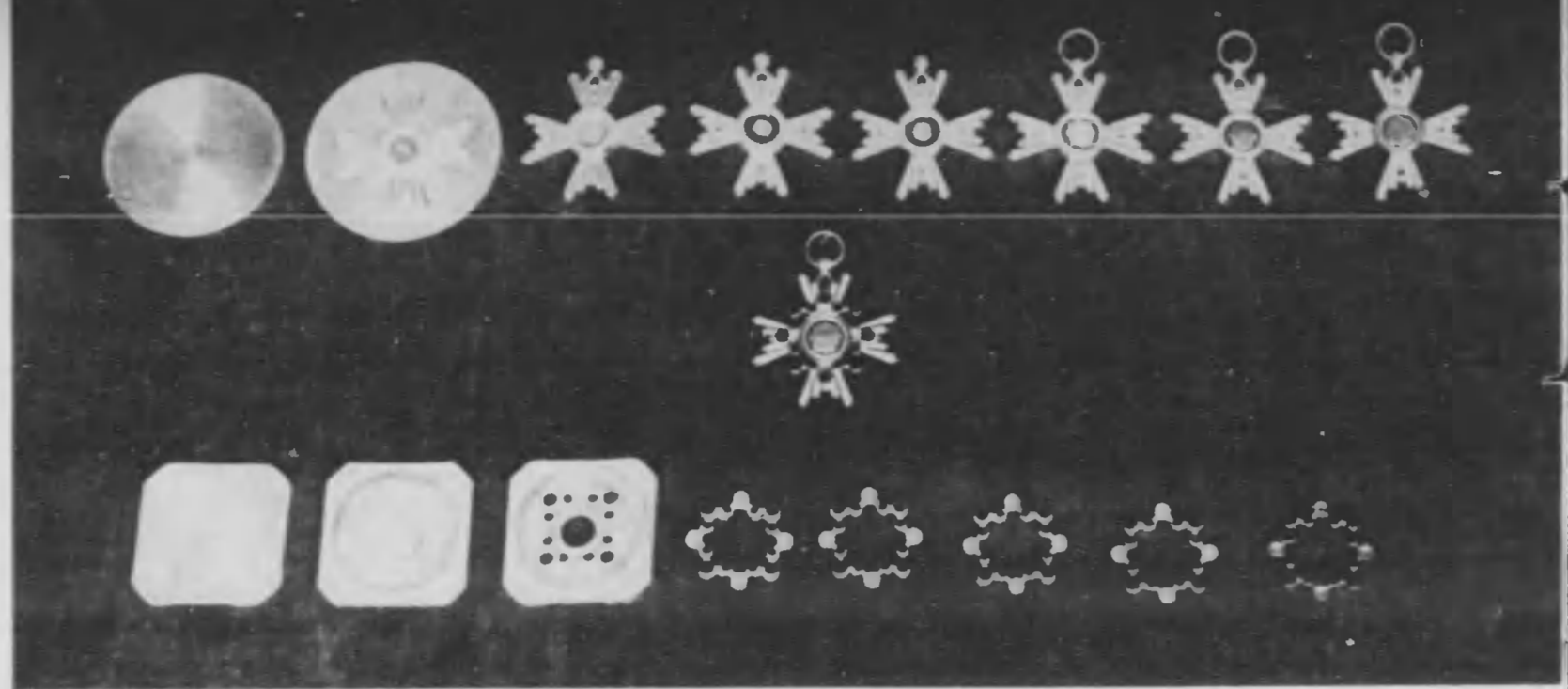
お、徐州！ 敵軍四十萬が、果てをこの一戦に賭けた抗日ライン心臓部の空高く、關門と日寇旗は朝風にひるがへつた。時正に昭和十三年五月十九日。  
 砲火に刷れ、爆撃に潰えた死の徐州へ、新支那建設の力強き足とどりを響かせて、威風堂々、無敵皇軍の入城。







大政にある造幣局には勲章課の工房がある。こゝでは熟練した技術と世界に誇るわが國工藝の粋をあつめた設備が、國家に功勞をつたへた勲章をつくり出している。



勲章の製造工程順序。左から右に中央は出来上がった勲章五等瑞寶章

# 勲章 ものがたり

製造工程を具体的に説明すると、先づ型押しとして浮きのやうに機械で彫して勲章のかたちを浮きとらせる。



型押しされたレリーフ(浮彫)は上下左右どこも差がないかを確かめる。

世界中の子供から愛好される新話「タオレ」にあつめられた愛國愛郷のなかに、飛びくる弾丸をもとめず、祖國のために高く登り、敵偵察中遂に名譽の戦死をとげたロンバルディアの少年物語は、同じ忠勇を向ふわが小國民に、昔からひろく愛讀されてきた。國旗に包まれた少年の屍にひざまづいて、狙撃隊長がその手柄をたたくべく自分の胸から勲章をはつて捧げるところで、この物語は感涙の大感動を告げるか、愛讀者のすべては勲章が朝日にきらめく情景を思ひうかべ、愛國少年の永久に輝く名譽と榮光とをばつたりと胸にやきつけるのである。

このやうに、勲章は、國家に勲績、功勞のあつた人々を表彰するとともに、その名譽をはつきりと形であらはすために與へられる章で、世界各國に早くから制定され、われわれは、色々な勲章を見ることに、世界に名高い人々、その國の偉人、軍神、功勞者を偲ぶことが出来、様々な、歴史的な出来ごとを思ひ出すことが出来る。その意義は深く、高く、勲章を受ける人々の榮譽はまた大き

世界各國に制定された勲章の中でも、古い歴史と、聖つた形を持つ勲章は、英國の「ガーター勲章」で、今から約五百年前、エドワード三世が創り、當時は、皇帝及び騎士二十五人に限り與へられた最高勲章で、青色のヒヨドリに金飾を施した下着、頸飾、尾章、外套の四種から成る豪華なものである。

友邦ドイツのヒットラー總統を初め世界大戦の古強者の胸に輝く有名な「鐵十字勲章」は、今から百二十六年前に制定されたドイツの所謂金鷄勲章で、同章には、一般戰功のある者に與へる「騎士勲章」(一級、二級)の他、大功ある者に與へる「大鐵十字勲章」(ブリュッセル、ルネッサンス)がある。後者は世界に唯二つしか現れなかつた。一つはブリュッセル將軍が、もう一つは、今、徐州大會戦に與せられる、タンネンベルヒの信譽勲章で、一人名將の名を馳せたヒンデンブルグ將軍が得てゐる。ゲーリング空相の胸を飾る「ブルー・ル・メット勲章」は、大戦當時、フオッケル新戦機編成の「狩

戦争、歐洲大戦に活躍した一海軍軍功十字章」が、輝々と輝いてゐる。ソビエトにも、ちゃんと勲章制度があつて、「レニン勲章」「赤旗勲章」等五種があり、反スターリン派清掃で、幾千の「兄弟」を殺したエジョロフの血なまぐさい手に與へられたのは、最高勲章「レニン勲章」であつた。

この外、滿洲國には、大勲位勳章、大勲位勳章、勳章、勳章、勳章、勳章、勳章の制度が嚴然と確立してゐる。

わが國の勲章制度は、明治四年九月、明治大帝の御思召により始めて左院(元老院前身)で勲章に上り同六年三月一賞牌取調御用掛一が置かれ、翌七年にその制度が出来上つた。明治八年四月、初めて、旭日章を定められたのである。

陛下の勲章は、明治九年二月、臺灣征討の功に依り、陸軍中將西郷從道が勲一等を賜つたのが始まりで、外國人では、同年日清戦役の際、大久保利通を助けて勲二等を賜はつたアメリカ人リッセル將軍とフランス人ボアソナドが嚆矢である。明治九年菊花大勲章が制定され、明治二十一年には、大勲位勳章、勳章、勳章、勳章、勳章、勳章、勳章、勳章の四種類を増設、ついで、明治二十二年三月、金鷄勲章が創設され、こゝに日本の勲章制度は確立されたのである。

この他に、最近昭和十二年二月十一日文化勲章が制定され、又紅、藍、紫、紺、の運賞があり臨時に授與されるものに「従軍記章」と、國家の大興等に際し功勞者に授與される「記念章」がある。

一つ一つ丹念につくり上げられたわが國の勲章は、單に、手工業的美術品としても、その精巧と美觀さに於いて世界に誇るべきもので、中にも寶冠章は、古く女帝の寶冠を型どり、櫻花と竹枝を配し、桐、牡丹等を飾り、美觀限りなく、特に勲一等寶冠章の周圍は、一面に眞珠を織り、莊重華麗、貴婦人の胸を飾るにふさわしいものがある。

全國の勲章者は、總數百三十七萬八千名(昭和

十一年末)この中約百萬人は勲八等で、日本の人口千人につき十四名の割合で、國民はその榮典に浴してゐるわけである。またわが國で一番の勲章者は故東條元帥で、全部備用するとその目方は三萬名を越えたといはれてゐる。

わが國百三十七萬八千名の勲章者の内勲は大勲位勳章三名、菊花勳章十三名、旭日章七十二萬、瑞寶章六十萬、金鷄勳章五萬、婦人の寶冠章はくつと少なくなつて二千人、勲章に併賜される年金は約一千萬圓で國庫から支出されてゐる。

この四月、靖國神社臨時大祭に際しては、今次奉還關係の戦役勇士陸軍三千五百七十四名(内金鷄勳章三千四百九十六名)、海軍七百六十五名(内金鷄勳章七百三十名)、合計四千三百三十九名の英靈に、彼等の御沙汰があり、重なる光榮に遺族は感泣したのであつた。





これを最後の水洗機にうつしてやばらかい毛ばけで一つ一つ丁寧に上げてゆく。



雑念をさけ、古代刀鍛冶のやうな気持で、パフ(革紙)にかけ磨然たる光澤を出す。



電気で七寶をきき上げ、更に特大機で備があるかないかを確かめ、合格すればもう一べん今度は手焼きをする。



地金は打抜機で打抜かれどく荒い動京の型が出る。そして餘分の端は小さい糸鋸や鑿でけり落されたり修正されたりする。



出来上つた裏表の動きを、一分一厘のくるひなくピッタリと貼り合はせる。



いよいよ最後の熱出しをする。ごみ一つ、きづ一つあつてはならない。



環を通し、火焰を吹きつけてつき目のないやうにきれいに仕上げ



鑿や鑿のかしららないところは旋盤で穴を開けられ、行きといた探光の下で磨きをかける。



聯珠をつけ、旭光をはめ込む。立派な威厳ある光まばゆい動きは遂にこれだけの手を経て出来上つた。



七寶の工程を終ると更に細い毛筆をもつて細部を丁寧に加工し、いよいよ光をまして来る。



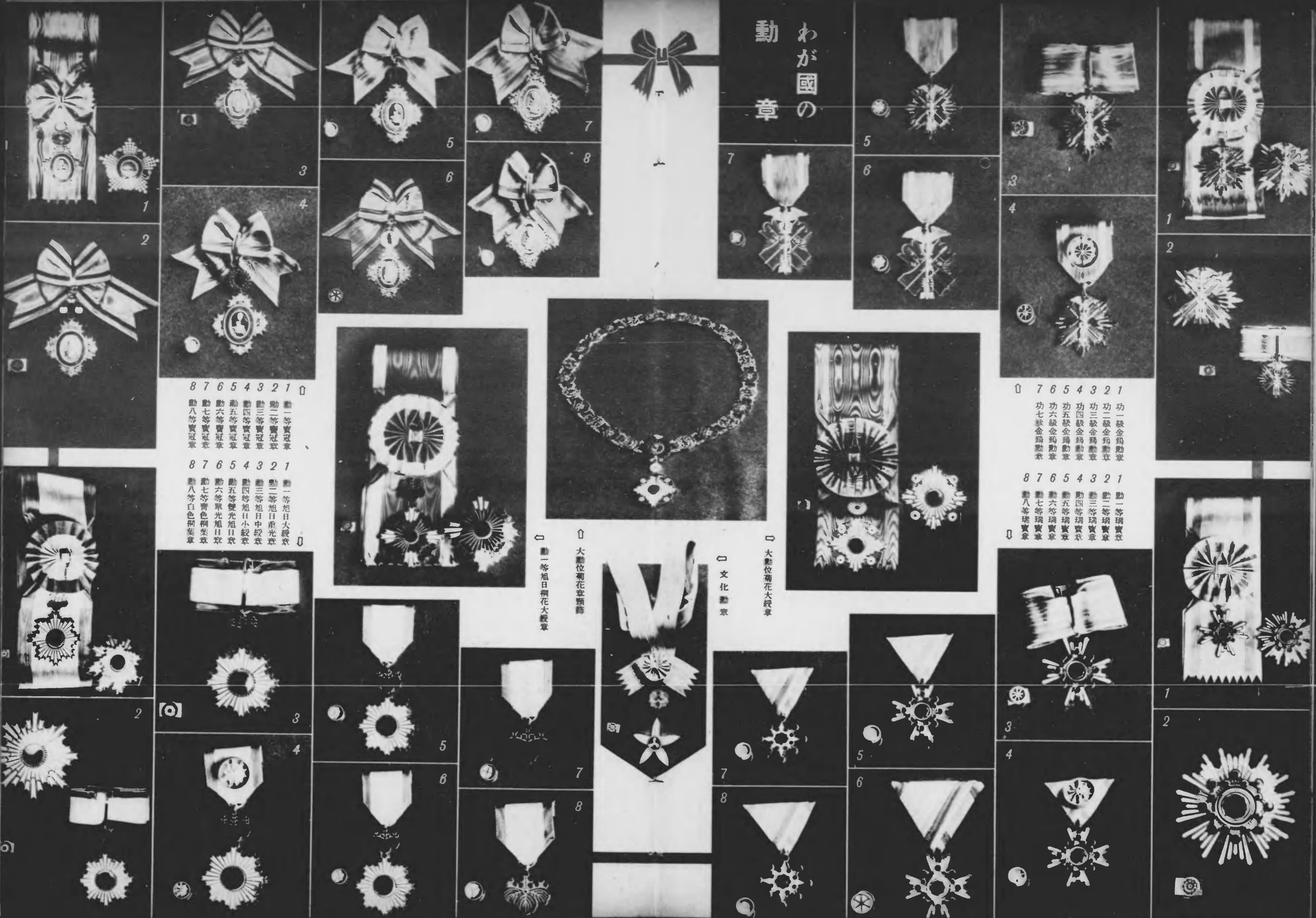
こゝで再び、隅々のどんな小さい溝も逃さず磨きをかけなす。



第一段の研磨がすむと、息をこらして女工さんの機手が丹念に七寶のうはくすりを磨りかける。精密な作業だ。



わが國の  
勳章



- 8 7 6 5 4 3 2 1 ↑
- 勳一等實冠章
  - 勳二等實冠章
  - 勳三等實冠章
  - 勳四等實冠章
  - 勳五等實冠章
  - 勳六等實冠章
  - 勳七等實冠章
  - 勳八等實冠章
- 8 7 6 5 4 3 2 1 ↓
- 勳一等旭日大綬章
  - 勳二等旭日重光章
  - 勳三等旭日中綬章
  - 勳四等旭日小綬章
  - 勳五等雙光旭日章
  - 勳六等單光旭日章
  - 勳七等青色桐葉章
  - 勳八等白色桐葉章

- ↑ 7 6 5 4 3 2 1
- 功一級金鸚勳章
  - 功二級金鸚勳章
  - 功三級金鸚勳章
  - 功四級金鸚勳章
  - 功五級金鸚勳章
  - 功六級金鸚勳章
  - 功七級金鸚勳章
- 8 7 6 5 4 3 2 1 ↓
- 勳一等瑞寶章
  - 勳二等瑞寶章
  - 勳三等瑞寶章
  - 勳四等瑞寶章
  - 勳五等瑞寶章
  - 勳六等瑞寶章
  - 勳七等瑞寶章
  - 勳八等瑞寶章

勳一等旭日桐花大綬章

勳大勳位菊花大綬章

勳文化勳章

勳大勳位菊花大綬章

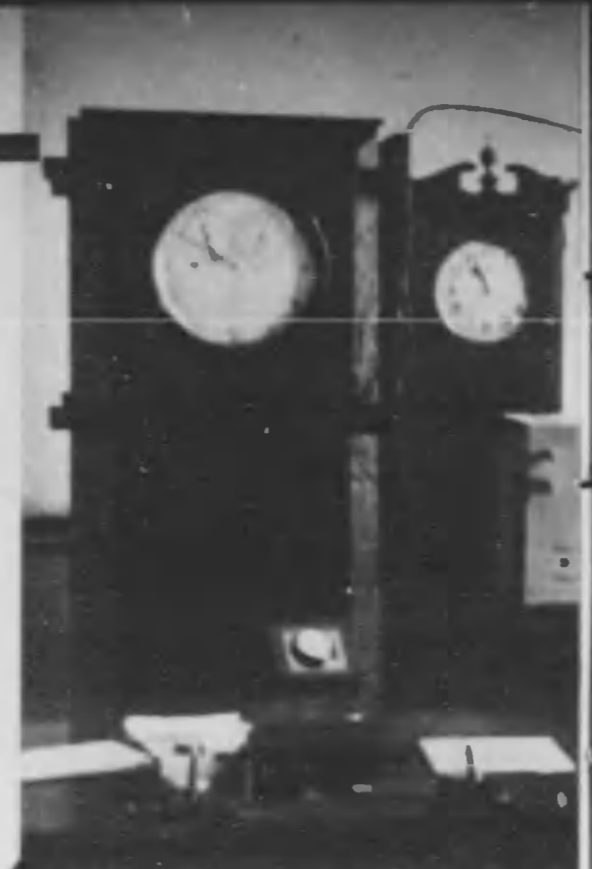








鐵道省の観時計と報時機(手前のピアノ)様のもの、中央電信局と同様、鐵道省は通信電信を利用して時報を行ふ。毎日午前六時と正午の二回、報時機のハンドルを引けば電信事務は一瞬中断して全線各駅の時報を鳴らす装置になつてゐる。ベルの鳴り終つた瞬間が正確に午前六時又は正午である。かくて逐時の正確は保持される。



東京天文臺の時報時計標準時計と電氣的に接続された時報時計は有線で船橋無線臺、中央電信局、鐵道省及び東京中央放送局に接続され、毎日午前十一時と午後九時の二回自動的に電信符號によつて正確に標準時を報じる。今一度午前十一時の時報の最中である。

東京天文臺に設置された日本の標準時計、出来る限りの正確さを保つため、温度、湿度共に一定した地下十米の地下室内のガラス箱に収められてゐる。

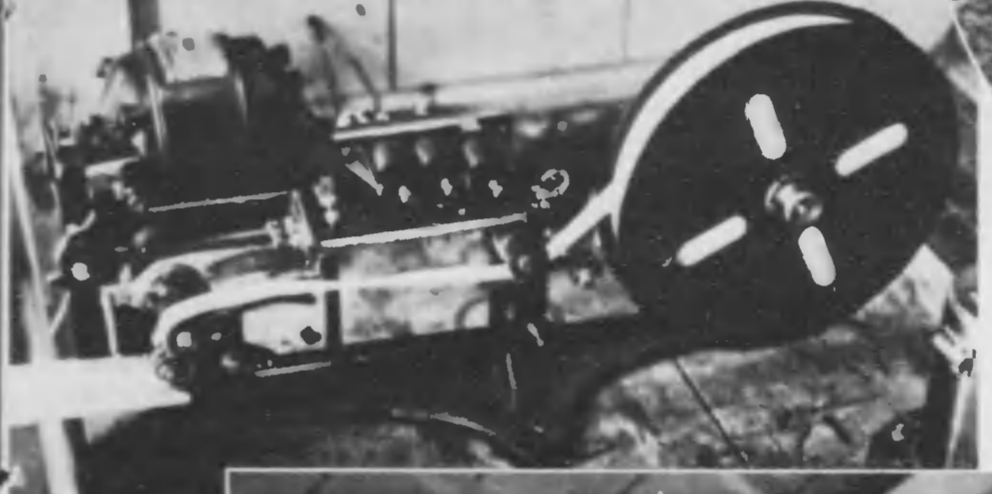


### JOAK 時報形式

表中  
 ■印ハカチカチ(秒音)ヲ示シテキマス  
 ■印ハピアノ音

零秒ヲ示ス 洋樂ニ於テハフナイオリン、第二弦、  
 ピアノ音ハ 音ト全ク合致シ

和樂ニ於テハ一尺八寸、尺八ゲ出ス  
 子(乙音)音ト略合致シマス。



クロノグラフ標準時計の動きと星の動きは、電氣的に同じクランプの上で記録され、二本の曲線を比較して標準時計の百分の一の秒程度の誤差をも正す。

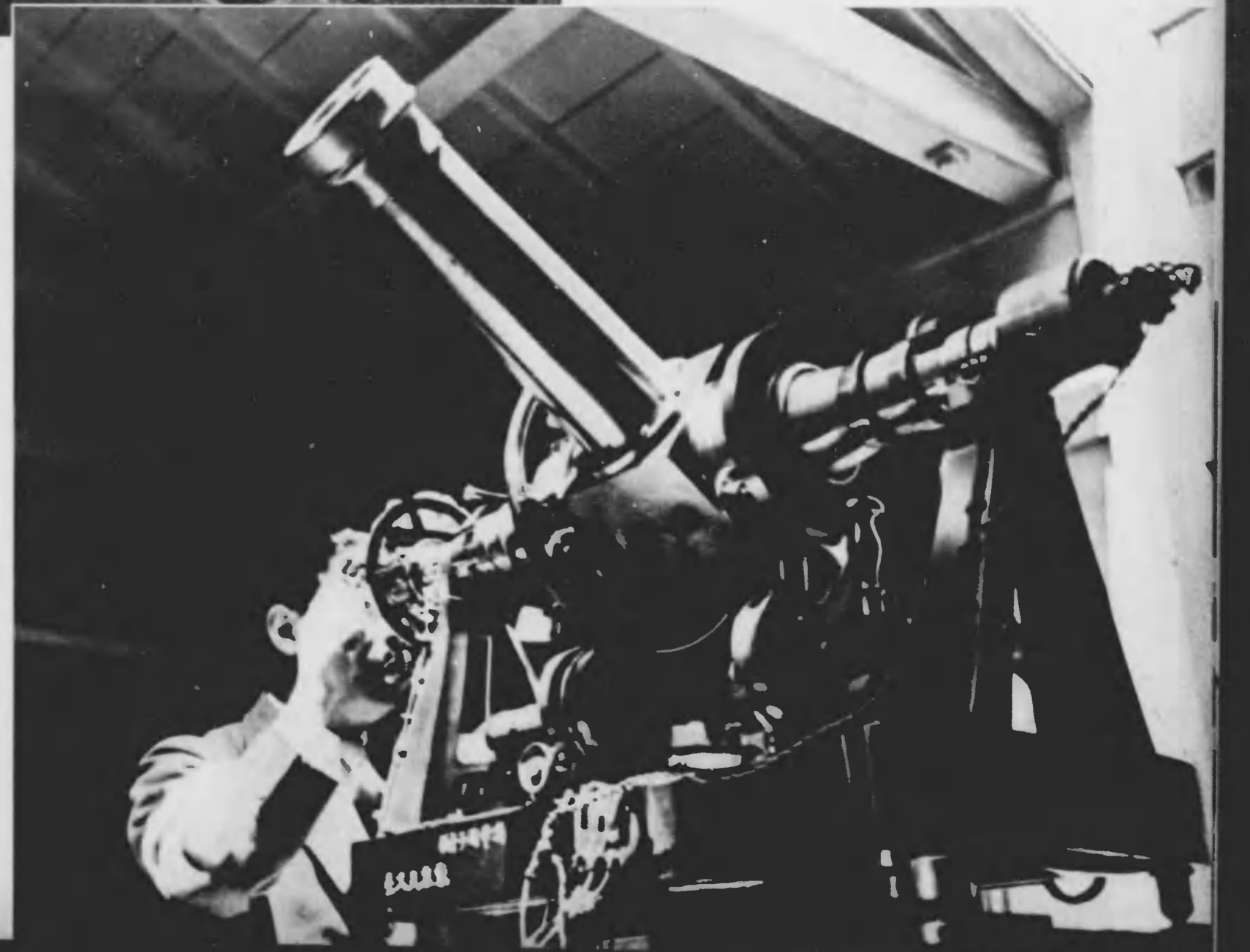


船舶無線電臺からの無線時報は太平洋上の巨船にキャッチされる。正確な時間は船の位置を知るに絶対に必要だ。

「カチ、カチ、カチ……ボン、ボン、ボン」  
 鐘の耳にも親しいラチオの時報は圓のやうな形式で放送局のピアノ時計が自動的に告げてくれる。

家庭の時計もラチオの時報毎に正しく直しませう。

星の速度を測定する子午儀







「時間厳守のこと」と通知状に  
は明記してあるのに、定刻を過  
ぎること半分、この同窓會はま  
だ二、三人しか集まっておな  
い。

停車場には、少なくとも十分  
前には行きませう。遅る様をう  
らんでも、汽車も、時間も、か  
へつてはくれません。

約束の時間を守らぬ不  
誠實な人のために毎日幾  
人の人が腹を立て、怒み  
をこめて傳言板に白いチ  
ヨークを走らせることだ  
らう。

遊びに行くにも、仕事  
に行くにも、約束の時間  
にちやんと合へばお互ひ  
に愉快です。

だれを待つか、もう  
すつかり待ちか、もう  
口の中で「あー」と溜息  
もらしつゝ、街燈の電柱に  
もたれかゝる。はたの人  
にはロマンチックな街頭  
抒情詩、だが御本人にし  
てみれば元氣なく言葉も  
出ない。傘を持たずに出  
て来たが、待つてゐる間  
にひと雨しぐれ、それも  
もう止んでしまつたのに



### 表 差 時

は時の午正が本日

英・佛・白・和 (深夜)

日本 (正午)

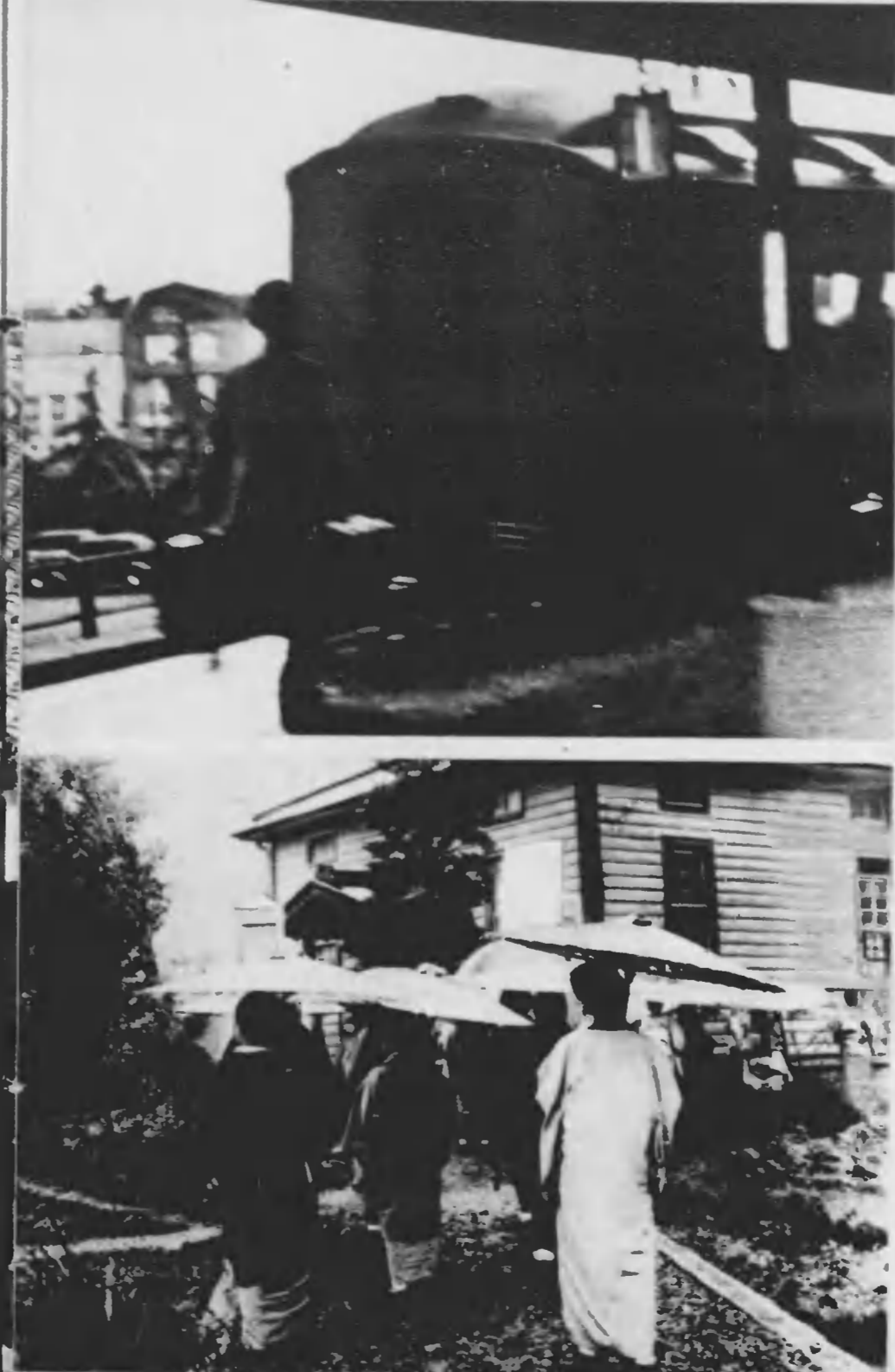
ワシントン (夜)

リオ・デ・ジャネイロ (深夜)

サンフランシスコ (夜)

ケニア、エジプト (早朝)

關頭印度 (早朝)



「時間厳守のこと」と通知状に  
は明記してあるのに、定刻を過  
ぎること半分、この同窓會はま  
だ二、三人しか集まっておな  
い。

停車場には、少なくとも十分  
前には行きませう。遅る様をう  
らんでも、汽車も、時間も、か  
へつてはくれません。

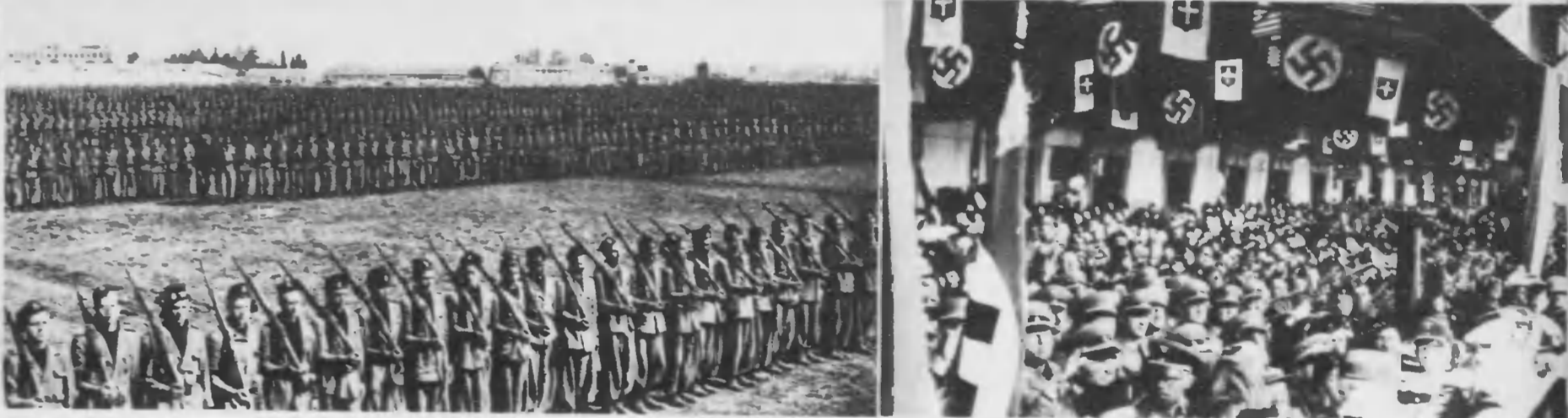


正午、街にゆるぎの正體、午  
報サイレン。最近、この怪物も  
鉄後の一役をかつて、敵機が來  
たら、一さわ大聲でわめようと  
空の一角を覗んでゐる。

「時間厳守は婦人から」東京府  
西多摩郡三田村は母の會を中心  
に時間厳守運動を實施してゐる  
集會の定刻にかくの如く種々と  
集まるのは、この村の自慢にな  
つてゐる。



# 海の彼方



↑ ヒットラー・ムッソリーニ會談  
 全世界の注目を浴び、ローマ・ベルリン樞軸を強化、獨逸南國の國民的親安を更に深めんと、獨逸合併の輝かしい偉業を成就したヒットラー總理は全ファシスト・イタリア歓迎の嵐の中に五月三日ローマ市南郊に特設されたオステンセ邸に到着、出迎へるエマヌエル三世、ムッソリーニ首相と固き握手を交した。宮内下段右は「ヴァ・ヴァ・ヒットラー」「ハイル・ヒットラー」を絶叫するイタリア國民義勇軍、左は飛行場に整列したファシスト青年隊。

↓ イタリア農民ドイツへ  
 イタリアは防共の盟邦ドイツへ定期的なファシスト農業労働者を送り、ドイツで農業に専心させることになり、この程ウネチア州から先づ三萬人の分遣隊が歡呼の聲に送られて出發した。



↑ フランス獨立萬歳の  
 パリのシャルパンチ美術館に全フランス獨立萬歳が熱狂を興つて開かれた。アルベール・ルブラン大統領は初日に來場した。

↓ 暹羅自治百五十周年を記念する  
 ナンの行事の一プログラムとして、シナムでは暹羅工銀大ヘイジエントが行はれた。沿道三十萬人の觀衆の中を豪華な百十二家の山車でフランスバンド、南品女裝を象どつて巧みに磨つた三百の鎗子軍が宣傳行進を行つた。

↑ 歐洲多事多難の最中  
 政局不安の歐洲にあつて然れど心と中立つけるメキスは、さやかな民衆主義の政治形體を保つてゐるが、今年も雪の降り出した五月一日の日曜日、議員の演説も大自然にこだまするアルプス山麓の野外講堂で開會を催した。

↓ アルバニア國王即位  
 歐洲でもローマンチックな國、アルバニアの國王ゾグ一世陛下は四月廿七日宵暮チナナの王宮でハンガリーのアドルフ・ヒ特勒と手交の典を挙げられた。寫眞お二人の左は並列のチアノ、右は...





# 明治アリアトン

お様子や病後の方のため栄養完全スベキ

國民精神  
總動員

體力向上  
報國の礎

一枚の栄養價・十カロリー強



明治製菓株式会社



## 寫眞週報 合同スポーツ一週懸賞募集



本誌及び「週報」が、内閣情報部から姉妹誌として編纂・発行され、普及徹底させるため兩誌合同のポスターを左記規定により

**規定**

標本……「寫眞週報」「週報」の宣傳を一枚にて表現するもの

文使用……内閣情報部編輯部「寫眞週報」のグラフ

賞金……日本標準規格判H判(横一〇三〇×横七二八耗)五色刷以下

一等(一名)三百圓  
二等(一名)二百圓  
三等(一名)五十圓  
佳作(十名)二十圓宛

審査……内閣情報部  
締切……昭和十三年七月十五日  
発表……同七月二十七日發行兩誌誌上

届先……東京市麹町區永田町  
内閣情報部大臣官舎内  
内閣情報部  
懸賞ポスター課  
表記/コト

### 讀者のカメラ

ヘイタイトウチヤマ  
ノブウンライノル  
寫眞週報部二ノ一八五  
村木 璋 堂

カミヤマ、セシノオトウ  
サマ、オホキナナガラヲクテ  
マジガイセンナヤマサウ、オ  
モリクダサ、イワクシクハ、  
オカサマ、一シヨニリツパニ  
ツキマシ、イツマデモ、マ  
ツキマシ



時局風 豊川郡野子町 池 秋藏  
國威宣揚と、敵土の武運長久を祈る一日の丸の旗は  
國民精神總動員下の奮闘を翔る。(豊川郡野子町所見)



第四回日本體操大會関東大會  
東京市牛込區 橋倉貴太郎  
文 五郎

波うつ胸、ひるがへるスカート、鉄後まもる若き女性の健康は、外苑一ぱいに輝きゆらぐ若菜ときそひ、春光の下に躍る、躍る、大愛の行進曲 豊東女子中等學校體操部の行進遊戯

「海ゆかばみづつかばね、山ゆかばくさむすかばね」  
大君の命のまにまに聖殿に馳せ参する若者を送るべく、歌送の長機は風に流れ、歡呼の聲は野山にこだます。麗らかな陽光に輝く村より、今日も若者は遠くとして征く。鉄後の村を守る私等は、君の分まで精進し、頭張らう、そして凱旋の日には、此の細の畦に君の勝いくさの話を聞かうではないか。(神奈川縣向ヶ村所見)



所 込 申	價 定	昭和十三年六月一日印刷發行
寫眞週報配送部 東京市牛込區西三軒五郎 電話三三八〇〇番	一 部 十 錢 一ケ年(前金)四圓八十錢 (内閣情報部發行)	寫眞週報(兼轉載) 印刷所 大日本印刷株式會社 東京市牛込區西三軒五郎 電話一ノ二二番
全國各地官報販賣所 東京市麹町區永田町 東都書籍株式會社	各地新聞・販賣店 寄售店・販賣店 寫眞材料店	表紙(兼轉載) 同盟特派員 徐州洛つ 同盟特派員 勵辱ものがたり 内閣印刷局 山田藤 光若 明平 時の記念日 日本放送協會 海の彼方 同盟通信社 懸賞作品

今週のキメラ



# まだネオパンクロの「味」を御存知ない方へ

ほんとうのパンクロの「よさ」は  
ネオパンクロを使つて初めて解り  
ます。お購めの際はぜひ富士ネオ  
パンクロと御指定下さい。



國民精神總動員  
愛國懸賞寫眞募集中  
締切六月十五日



吾國唯一の純國産

# 富士のフィルム